

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和7年12月1日現在(推計)

(令和2年国勢調査に基づく推計)

デジタル推進監室県庁デジタル推進課
統計情報室人口労働グループ 熊谷
内線 3759 外線 225-1344

令和7年11月中(11月1日から11月30日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,089,190人
男性 529,936人 女性 559,254人
前月比 588人 (0.05%)の減少
・世帯数・・・477,228世帯
前月比 45世帯 (0.01%)の減少

1 人口

前年同月比 8,349人(0.76%)減少

県人口・・・1,089,190人

- ・男性 529,936人 女性 559,254人
- ・前月比 588人 (0.05%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△673人、社会増減・・・85人

- ・自然動態・・・出生者数 438人、死亡者数 1,111人で、673人の減少
[増加した市町・・・野々市市(6人)]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△199人)、加賀市(△78人)、小松市(△60人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 2,327人、転出者数 2,242人で、85人の増加
[増加の多かった市町・・・金沢市(96人)、野々市市(34人)、津幡町(22人)]
[減少の多かった市町・・・珠洲市(△55人)、輪島市(△39人)、能登町(△21人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 2市2町で人口増加、9市6町で人口減少

- ・2市2町で増加
増加したのは、野々市市(40人)、津幡町(18人)、川北町(3人)等の2市2町である。
このうち、先月に引き続き増加しているのは、野々市市、津幡町、かほく市である。
[増加率の大きい市町：野々市市(0.07%)、川北町(0.05%)、津幡町(0.05%)]
- ・9市6町で減少
減少したのは、金沢市(△103人)、輪島市(△74人)、珠洲市(△74人)等の9市

6町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、輪島市、珠洲市、加賀市等である。

[減少率の大きい市町：珠洲市（△0.76%）、輪島市（△0.40%）、能登町（△0.32%）]

4 世帯数

前月比 45世帯(0.01%)減少

県世帯数・・・477,228世帯

・前月比 45世帯（0.01%）の減少

・1世帯当たり人員 2.28人（前月と変化なし）

5 地域別人口

（令和7年12月1日現在）

地 域	人 口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
	人	%	人	%	人	%
総 数	1,089,190	100.0	△ 588	△ 0.05	△ 8,349	△ 0.76
南 加 賀	216,206	19.9	△ 150	△ 0.07	△ 1,503	△ 0.69
石川中央	719,902	66.1	△ 102	△ 0.01	△ 1,423	△ 0.20
羽咋郡市	45,817	4.2	△ 69	△ 0.15	△ 894	△ 1.91
七尾鹿島	59,555	5.5	△ 66	△ 0.11	△ 1,435	△ 2.35
奥 能 登	47,710	4.4	△ 201	△ 0.42	△ 3,094	△ 6.09

南 加 賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡

石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡

羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡

七尾鹿島：七尾市、鹿島郡

奥 能 登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位（令和7年12月1日現在）

順位	市 町 名	人口（人）	順位	市 町 名	人口（人）
1	金 沢 市	454,221	⋮		
2	白 山 市	108,990	15	能 登 町	12,898
3	小 松 市	103,255	16	宝達志水町	10,961
4	野々市市	58,703	17	珠 洲 市	9,640
5	加 賀 市	58,640	18	穴 水 町	6,637
⋮			19	川 北 町	6,024

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。

「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>